

オフィス街ロードクリーン2016

国土交通省 道路局 国道・防災課

10月14日（金）朝、霞ヶ関・虎ノ門・永田町周辺の中央官庁や民間のビルに勤務する人たち及び地元町会などのボランティアによる歩道の清掃が行われました。

この取り組みは平成7年から実施しているもので、今年で22回目となります。

始めた当初の頃は「官庁街道路清掃」として、国道1号の桜田門～虎ノ門間の約1kmのみで実施していましたが、その後、周辺の都道や区道についても範囲に追加し、平成13年からは「オフィス街ロードクリーン」という名称に変更して国土交通省、同関東地方整備局、東京都、千代田区、港区及び東京地下鉄（株）が協力して周辺で勤務する方々等へ参加の呼びかけを行うイベントに成長しました。

参加人数は、当初は200人～300人程度でしたが今年は約900名を超える方々にご参加頂きました。

当日は久しぶりの好天に恵まれ、気温・湿度とも絶好のコンディションで、参加者の皆さんは熱心に落ち葉やゴミの清掃に頑張られていました。

集めたゴミの量は約200kgとなりそのほとんどが落ち葉で、吸い殻やポイ捨てされたゴミは年々少なくなっていますが、中には不法投棄された粗大ゴミも見かけられました。

参加者からは、「普段何気なく歩いている道路ですが、見る立場を変えてみるとポイ捨てなどあり得ない気持ちになりました。」や「落ち葉や銀杏の量に驚いた。東京全体でどれくらいの量になるのだろうか」などの感想を述べられました。

このような取り組みを通じて道路管理の重要性を広く認識していただければありがたいと思っています。

